

令和2年度7月補正予算(第8号)の概要

新型コロナウイルス感染症について、市独自事業である子育て世帯への臨時特別給付金やコロナに負けない事業所等応援事業補助金を追加するとともに、国の2次補正予算成立を受けた、生活困窮者からの相談に広く対応した自立相談支援機関の人員増による体制強化経費や障がい者の日中の活動をサポートする地域活動支援センター等の感染症対策経費に必要額を計上した。

補正予算額 48,000 千円

1. 補正予算の内訳

(単位:千円)

事業名	補正額	内 訳
新型コロナウイルス対策事業	48,000	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯への臨時特別給付金事業 ・自立相談支援事業 ・地域活動支援センター及び日中一時支援事業 ・コロナに負けない事業所等応援事業
合 計	48,000	

2. 補正予算の財源

(単位:千円)

区 分	補正額	説 明
国 庫 支 出 金	46,775	<ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者自立支援事業費国庫負担金 ・障害者総合支援事業費国庫補助金 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
県 支 出 金	1,225	・障害者総合支援事業費県補助金
合 計	48,000	

3. 予算の規模

(単位:千円)

会 計 別	補 正 前 ①	補 正 額 ②	補 正 後 ③	伸び率(%) ②/①
一 般 会 計	44,875,329	48,000	44,923,329	0.1
特 別 会 計	16,913,490	—	16,913,490	—
企 業 会 計	9,054,014	—	9,054,014	—
合 計	70,842,833	48,000	70,890,833	0.1

【一般会計補正予算（第8号）の内訳】

1 福祉事業 28,000千円

・子育て世帯への臨時特別給付金事業の追加 17,100千円【市】

（財源：地方創生臨時交付金）

県内で新たに新型コロナウイルスの感染者が発生し、収束も見通せないことから、給付金基準日を令和3年3月31日まで延長し、新たに出生する子どもを追加対象とすることで、子育て世帯を支援する。

追加額 17,100千円（一人あたり3万円×570人※5/15以降の出生見込数）

【参考】

既決予算 393,450千円

7月補正（今回） 17,100千円

合計 410,550千円

・自立相談支援事業 6,000千円【国3/4、市1/4】・・・（別紙1）

（財源：生活困窮者自立支援事業費国庫補助金）

市社会福祉協議会に委託している自立相談支援事業について、生活困窮者への包括的かつ継続的な相談体制強化のため人員増に係る委託料を追加する。

・地域活動支援センター及び日中一時支援事業 4,900千円【国1/2・県1/4、市1/4】・・・（別紙2）

（財源：障害者総合支援事業費国庫補助金・県補助金、地方創生臨時交付金）

各事業所の感染症拡大防止対策のための衛生品等購入費を支援

補助額350千円×14事業所（地域活動支援センター2事業所、日中一時支援事業所12事業所）

2 産業振興事業 20,000千円

・コロナに負けない事業所等応援事業の追加 20,000千円【市】・・・（別紙3）

（財源：地方創生臨時交付金）

申請の急増を受け、一層の取組促進を行うための追加

【参考】

既決予算 10,000千円

7月補正（今回） 20,000千円

合計 30,000千円

【参考】新型コロナウイルス感染症対策のこれまでの補正予算による対応

- ① 4月20日専決 一般会計補正予算(第1号) 予算額 475,000千円
- ・子育て世代への臨時特別給付金【市】
 - ・特別障がい者への臨時特別給付金【市】
 - ・コロナに負けない事業所等応援事業補助金【市】
 - ・感染防止対策衛生品等の購入【市】
- ② 4月23日専決 一般会計補正予算(第2号) 予算額 68,000千円
- ・特別定額給付金給付準備事務費【国】
 - ・県の休業要請に伴う感染症拡大防止協力金負担金【市】
- ③ 4月30日専決 一般会計補正予算(第3号) 予算額 8,449,000千円
- ・特別定額給付金及び事務費【国】
 - ・子育て世帯への臨時特別給付金【国】
 - ・住宅確保給付金【国3/4・市1/4】
- ④ 5月15日専決 一般会計補正予算(第4号) 予算額 119,644千円
- ・福祉サービス事業所感染症対策支援金【市】
 - ・保育対策総合支援事業【国】
 - ・子育て世帯への臨時特別給付金(市単独分の追加)【市】
 - ・中小企業緊急経営安定対策利子補給金【市】
 - ・新規創業者向け持続化給付金【市】
 - ・コロナに負けない事業所等応援事業補助金(追加)【市】
 - ・中小企業生産性革命推進事業補助金【市】
 - ・新事業チャレンジ補助金【市】
 - ・学校給食キャンセルに係る負担金【国3/4・市1/4】及び衛生管理改善事業補助金【国2/3・市1/3】
- ⑤ 6月11日議決分 一般会計補正予算(第5号) 予算額 83,380千円
- ・コロナに負けない地域応援商品券発行事業【市】
- ⑥ 6月補正通常分 一般会計補正予算(第6号) 予算額 338,347千円
- ・教育情報化推進事業【国・市】
- ⑦ 6月補正追加分 一般会計補正予算(第7号) 予算額 195,780千円
- ・タクシー事業者緊急支援金及び持続化補助金【市】
 - ・ひとり親世帯臨時特別給付金【国】
 - ・保育施設等感染症対策費【国・県】
 - ・放課後児童クラブ事業【国・県・市】
 - ・児童相談事業【国】
 - ・乳児全戸訪問事業及び利用者支援事業【国】
 - ・観光誘客促進事業【市】
 - ・学校施設等感染症対策事業【国・市】
- ⑧ 7月補正 一般会計補正予算(第8号) 予算額 48,000千円

累計額 9,777,151千円

自立相談支援事業

自立相談支援機関の強化（自立相談支援員の加配による自立相談支援体制の強化）

事業の目的	<p>生活困窮者からの多様で複合的な相談に広く対応し、必要な情報提供及び助言を行う。このため、生活困窮者に対する様々な支援を記載した計画の作成等を行い、これら支援を一体的に行うことにより、生活困窮状態からの脱却を目指す。</p> <p>※国の第2次補正予算を受け、生活困窮相談の支援体制強化を行う。</p>												
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者 ・生活保護から脱却後、継続的な支援が必要となる者 												
事業内容	<p>市社会福祉協議会に業務委託している自立相談支援事業において、相談人員を加配し生活困窮者への包括的かつ継続的な相談支援体制を強化する。また、アウトリーチ型のひきこもり支援や生活困窮家庭への支援を行う。</p>												
4～6月相談件数 (前年度同月比)	<table border="0"> <tr> <td>【生活困窮相談】</td> <td>【住居確保給付金】</td> <td>【緊急小口資金】</td> </tr> <tr> <td>R1：42件</td> <td>R1：実績なし</td> <td>R1：1件</td> </tr> <tr> <td>R2：63件</td> <td>R2：37件（申請10件）</td> <td>R2：164件（申請130件）</td> </tr> <tr> <td>（前年度同月比：1.5倍）</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	【生活困窮相談】	【住居確保給付金】	【緊急小口資金】	R1：42件	R1：実績なし	R1：1件	R2：63件	R2：37件（申請10件）	R2：164件（申請130件）	（前年度同月比：1.5倍）		
【生活困窮相談】	【住居確保給付金】	【緊急小口資金】											
R1：42件	R1：実績なし	R1：1件											
R2：63件	R2：37件（申請10件）	R2：164件（申請130件）											
（前年度同月比：1.5倍）													
見込額	<p>委託料 6,000千円 内、国庫補助4,500千円（3/4） ※補助対象事業費の上限額6,000千円</p>												

地域活動支援センター及び日中一時支援事業

地域活動支援センター事業及び日中一時支援事業受入体制強化補助金

目的 地域活動支援センター事業又は日中一時支援事業では、新型コロナウイルス感染症の影響のため、これまでの利用者が利用しづらい状況となっていることから、事業所における一層の感染拡大防止対策の徹底を支援することにより、これら事業の利用促進を図るもの

対象者 越前市内に所在する事業所において地域活動支援センター事業又は日中一時支援事業を運営する社会福祉法人等

対象経費 消耗品及び備品（消毒液、防護服、非接触体温計等）の購入に要する経費

補助金額 1事業所当たり35万円

事業費 (地域活動支援センター2事業所+日中一時支援事業12事業所) × 35万円 = 490万円
【国・県補助率】国1/2、県1/4

「越前市コロナに負けない事業所等応援事業補助金」の追加補正について

・追加予算：20,000千円

10,000千円の既決予算（4月及び5月専決予算）を上回る問い合わせや事前相談があり、しっかりと迅速な支援を行うため、追加計上。⇒計30,000千円

・主な取組み概要（7月8日現在、130件、金額：約19,000千円（相談含む））

業種	主な取組み概要
製造業	オンラインストアを新しく作り直し、写真を入れ替え、和紙の詰め合わせ商品などを拡充し、SNSで拡散する。
小売業等	地域応援商品券を商機ととらえ、商店街において期間中に抽選会などを開催し、集客を図る。
市民団体等	市民や事業者に希望の光を与えるため、市内各所で花火を打ち上げるイベント企画
飲食店等	武生中央公園にて、テイクアウトマルシェ、ビアガーデンの開催。目玉イベントとして気球を上げる計画。
製造業	事務所及び作業現場、接客スペースに隔離壁を設置し、感染拡大を予防する。
学習塾	LINEのビデオ通話を用いて、英会話の授業を提供。また講師はタブレットによるテレワークに切り替え。
整体業	オンラインツールを活用した体操教室を定期的で開催する。あわせて、健康相談会を実施し、複数人での悩みや情報の共有、改善策の提案を行う。一時的な取組みではなく、第2波を見据え、事業継続の仕組みづくりを行っていく。
理容業	待合室のソーシャルディスタンス確保のため、3人掛ソファから1人掛ソファへの変更、観光植物やスタンドテーブルを設置する。
小売業	ネット注文があった商品を発送するためのオリジナルパッケージの製作。
サービス業	本業の売り上げ減少のため、新たなサービス提供の開始にあわせて、宣伝用ユニフォームや宣伝ステッカーを製作。
建設業	住宅展示会への集客が難しいことから、スタッフが撮影した映像をSNS（YouTubeなど）で配信やライブ中継などの実施により、商談に結び付ける。また、WEB商談ができるシステムを構築する。